

一般質問

ついては、以下の点を伺う。

(1) 「新町まちづくり計画」（以下、「本計画」という。）では、新町の将来像を「人と大地が躍動しみんなで築く ふれあいの郷土」と設定している。現時点で新幕別町の将来像に対する到達点をどのように考へておられるか。

(2) 「本計画」の期間は、令和7年度とされている。今後の新町に関わる計画の策定予定は。

(3) 新「幕別町」の誕生の20周年記念事業の計画はあるか。また、同10周年記念事業として定めた「シンボルマーク」、「当地ナンバープレート」、「町の花・木・鳥」

問 平成18年2月6日、忠類村
が幕別町に編入合併する形
で新「幕別町」が誕生した。



谷口 和弥 議員
(5 期の会)

A black and white cartoon illustration of an elephant's head and trunk, facing right. The elephant has large, expressive eyes and a small smile. Its trunk is curled slightly at the end.

合併 10 周年記念事業で作成した 「シンボルマーク」

(4) 新「幕別町史」の編纂を開始すべきと考えるがどうか。

新町のまちづくりを共に進めてきた両地域の住民の方々への感謝とともに、これから先も「この町に暮らしてよかつた」と思つていいだけのまちづくりを進めていかなければならぬものと、改めて意を強くしている。

(1)(2) 合併時の「本計画」で描いたまちの将来像は、現在においても「第6期幕別町総合計画」の中で、さらには、この先将来においても普遍的に生き続けていくものと認

問合併から20年目を迎えた新「幕別町」の更なる発展に向けて
「この町に暮らしてよかったです」と思つてもうえ
るまちづくりを進めていく



(1)(2) 人口構造の若返りを図るため、若年層をメインターゲットに空き地・空き家バンクやU.I.J.ターン新規就業支援事業、マイホーム応援事業、結婚新生活支援事業、おためし暮らしなどを実施しており、令和7年3月にリニューアルした町ホームページにおいて、移住・定住を検討している方向けに特化したページを開設し、移住に関し必要な情報の効果的な発信に努めている。

これまで取り組んできた移住・定住施策と子育て支援策を一つのパッケージ施策として捉え、施策の展開を継続して進めていきたい。

問 幕別町においても人口減少が続く中で、十勝管内からだけではなく北海道の内外から移住者を迎えることは重要な課題であると考える。

ついては、以下の点を伺う。

(1) 幕別町の移住促進の取組は。

(2) 幕別町内の移住体験住宅の整備状況は。

問 移住促進の取組の強化を

これまで取り組んできた移住・定住施策と子育て支援策を一つのパッケージ施策として捉え、施策の展開を継続して進めていきたい。